

常磐毎日新聞

定価 一月五元 半年二十五元 一年五十元
 発行所 常磐毎日新聞社
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

輪廻の妙味 二

平目 白土五郎

夏の緑の梧桐は秋に紅葉、冬に落葉、今は裸木のまゝ、雪の中に立つてゐる、新陳代謝、古葉去り新葉現れる松杉の如き常盤木といびども三四年を一週期として循環輪廻する、すべての動物は云ふまでもなく有生物無生物の間にも相互に輪廻の原則のあることを科學者は實驗する。動物は酸素を吸ふて炭酸瓦斯を吐き、植物は炭酸瓦斯を吸収して酸素を吐いて動物に供給する。更に吾々は植物を食物として生存し、この身體の死即ち破壊分解すれば身體は無生物である炭酸瓦斯アンモニヤ等になつて植物に吸収される（糞尿は申すまでもない）

富者衰いて貧者となり貧者榮いて富者となる。人間の榮枯盛衰は循環して止む時はない。

又、云ふ、人間は生れ變り、死に變り、佛教で云ふ因果律に制約されてゐるとだから靈魂を否定しても業を認めて、現生の禍福は前生の業に依る。また因果には現業もあれば前業もあるが、すべては前業の約束である。

人生の榮枯盛衰の循環輪廻の例として秦の始皇帝や平家の榮盛も久しからずし

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁：大根 小井
 生玉子 香物

【書】ホットケーキ 林檎
 蒸し焼 紅茶

【晩】炊込御飯 里芋 人參 牛蒡 干瓢

無生物のみに就いてみても輪廻の原則を脱すること出来ぬ。輪廻とは人力に依つて動すことの出来ぬ自然科学の法則である。佛教ではこの輪廻の因果關係を人の意志行為の上に道德的因果關係を應用してゐる。そして云ふ、富貴なるもの永久に富貴を繼續するものでなく、貧賤者が永久に貧賤であるものでない。

は將軍である
 しかるに人を一人も殺さない百姓は代々貧夫であり、人を一番多く殺した將軍は世代々將軍家として隆盛である。佛の因果しがことならんや。

佛者は云ふ
 正善が榮え、邪惡が亡びると思ひ、少なくとも現世で應法されると思ふのは、あまりに俗信すぎる間違ひなく善が榮、惡が亡びる世界なら宗教に入る人は殆どなくなつてしまふ、善が榮、惡が亡びるは理想の世界であると佛敎そのものは牢獄で味合ふと實に面白い、その説く人に依つて道德的因果關係と經濟的因果關係を混同して無理に押しつけるから

文藝募集

解らなへなるが、轉廻そのものは自分の體驗に依つて考へる時云之知らぬ味がある。牢獄の正月だからこそこんなことを考へられる。出獄して霜月寮に正月を迎ひ、獄中の正月を思ひ出してこれを書け。

延淨院葬送の際は遠路御會葬被下有
 難く御禮申上候混雜中に付略儀乍ら
 紙上を以て御厚禮申述候
 一月十日
 三井榮一
 三井富吉
 外親戚一同



レストラン
 平岡館
 電話 624

難波 陸
 内科一般
 醫學博士
 看護婦募集
 平町大町新川端
 電話 五〇〇二

西村屋藥舖
 藥劑師 鈴木堅助
 電話 三三三番
 振替 東京六・二九九番
 仙臺一・二〇一

食事 喫茶 兼ねた
 暖房設備が出来ました
 御家庭の延長として
 是非御利用下さいませ
 温かい ミルク(生乳) 十錢
 御飯物 リプトン紅茶 十錢
 お菓子 十五錢
 平・田町 電話三五二 男給の店 イワキサロン

安齊醫院
 産婦人科 醫學士 黒澤 廣
 平町 田町
 電話 四七五

阿康藥局
 宮温湯を召し上るとキット救はれます
 是非御試し下さい
 平町古鍛冶町一〇縣社の下
 電話 四四四番
 振替口座東京三〇〇五番

可能性のある村に

専ら力を注ぐ

平町の合併交渉方針

部長會の對策

昨日の平町市制施行委員
會は青沼町長より隣接村合
併交渉の経過報告あつたが
内郷、好間兩村の合併は相
當難色ある事として今後は最
も有望な平窪村を初めとし
稍や可能性ありと見らるゝ

飯野、神谷の兩村に向つて
専ら交渉の主力を傾注する
事となり明十一日午後一時
から町會議事堂に部長會議
を開いて種々對策を協議す
ると

瓦の産高が

四倉で重要地位

警城セメント工場のお隣元
である本郡四倉町方面は近
年セメント工業が勃興しセ
メント瓦セメント管の加工
場が各所に設けられて隆盛
を極めてゐるが昨年度年産
は百万枚を突破し重要物産
ある状況である

高等科卒業生の

智能の検査

何職業に適すか

平第一校が厳密に調査

平第一小學校の今春の高等
科卒業生は九十二名である
がその大部分が商店工場等
の實社會に入る者が多いの
で同校では児童の個性を試
して何職業に適するかの

定するため今十日放課後智
能検査を行つた

植田水力總會 植田

水力電氣會社は来る廿日株
主總會を開くが今期配當は

第一體格測定

平第一小學校は今日より来る
十六日まで六日間に亘つて
學年順に児童の第三學期身
長及び體重測定を行ふと

海軍志願

採用試験

舊臘中に締切つた平町の十
一年度海軍志願兵は十九名
あるが来る廿八日から三日
間平第三小學校で採用試験
がある

平町の選挙肅正

十四日に打合せ

平町は来る十四日午前十時
から町會議事堂で選挙肅正
委員會を招集選挙肅正に就
いての打合せを行ふ

肅正講習

けふ第三校に

既報第三郡各町村聯合の選
挙肅正指導員講習會は今十
日午前十時より平第三小學
校講堂に開會、知事代理と
して島田警察部長臨席、關
係者四百餘名參集して開會
午後中央聯盟より派遣さ
れた市川講師の講演があつ
た

昭和人絹益々擴張

六十萬圓で工場を新設

既報錦村方面に人絹景氣を
出して居る昭和人絹では近
く工費六十萬圓で新たに過
燐酸工場を増築し三月迄に
完成四月より日産三百トン
(貨車三十臺分)を生産す
る外五月からは人絹の日産
高現在十トンと十五トンに
増産する等益々事業を擴張
すると

シネマ週報

◇平館 朝日世界ニユ
日活時代劇山本禮三郎
鈴村京子主演『小鼓兄弟』
日活オールスター『日
像月像』J.O.オール
キー夏川静江 伏見信子
主演『百萬人の合唱』元新
興キネマ珍優 高田猛の
『バラ』人間實演

◇世界館 新興特作 高田
稔 入江たか子主演『月
よりの使者』松竹發聲
岡譲二 川崎弘子主演
『初根の朝霧』松竹時代劇
全發聲 市川右太衛門主
演『殿られた河内州』

平町人事

△五丁目三 馬目專一郎氏
(二八)警備村字大荷田高
木セイさん(二三)
△回 死 亡
△長橋町 當時廣島縣御調
郡三原町川角宗さん(八
二)
△紺屋町六七 黒澤トキさ
ん(七六)

商事調停

委員任命

今年度平町商事調停委員は
此程山崎清三、吉田五平の
兩氏が任命さる

藤沼醫院

平町・紺屋町
電話五〇七番

父大輔儀豫而病氣ノ處療養不相叶一
月十日午前四時死去致候間此段御通
知申上候
追而葬儀ハ來ル十二日午後一時自宅出棺苦
堤院ニ埋葬可仕候
昭和十一年一月十日
親戚總代
男 矢吹大一郎
矢吹一男
矢吹西次郎
矢吹豐郎

お年始のお客様に
魚清のサービス
さしみと御飯 吸物おしんこ付
二十五錢
三品 五十せん
五品 八十せん
平三警察署裏通り
魚清食堂
電話六六三



お年始のお客様に
魚清のサービス
さしみと御飯 吸物おしんこ付
二十五錢
三品 五十せん
五品 八十せん
平三警察署裏通り
魚清食堂
電話六六三

かけぬ書で騙つた

金額が二萬六千圓

國寶ものと信じてさせて

玉齋送局さる

既報平署で取調中の自分は一寸も繪がかげぬに拘らず一角の畫家を装つて各方面に多大の損害を負はした偽畫伯玉齋事東京市板橋區大谷口居住詐欺横領前科三犯武田由次郎(五)の犯罪調べ

六口その金額大枚三萬六千五百四十六圓に及んで居るがその中には

一枚の 牡丹畫に千五百圓を投じた八王子市の小川宗雄氏、千圓を出した群馬縣原市町の半田耕平氏等

寧ろ觀識眼の不明なるを驚かしむる向もあり殊に平署で犯罪取調の參考資料として同人の手を経たインチキ畫を蒐集の際には國寶物だと信じ切つてその提出を拒絶した者もあるといふ

昨日 漸く完了今十日

日本検事局へ書類と共に身柄を送局されたが他人に描かしたインチキ畫に引き掛つた被害者は本郡を初め群馬、新潟、埼玉、山梨及び遠く福岡縣下等に八百二十

火を吐く竹刀に

嚴寒を征服

小剣士達の寒稽古

明日から開始

平第一小學校の恒例の劍道寒稽古は明十一日より二十四日まで二週間同校講堂で舉行されるが指導者は横田瓜田、松崎、井上、仲村、根本、松本、橋本、水竹の諸訓導で尋五以上の劍道部児童を三班に分け第一班の高等科は午前四時半より同六時まで第二班の尋六は午

前六時半より八時まで第三班の尋五は午後二時より四時まで夫々嚴寒を征服して竹刀火を吐く猛稽古を行ふ

警中平商も

夫々寒稽古

警城中學校並に平商業學校の武道寒稽古は来る十三日

より十日間各校武道場で一斉に開始される

一 小學校の 一 平第一初書め展 二 第二兩小學校の書初展覽會は今十

臺所を脅かす

水道の破裂

急激の寒氣に

毎日頻發する

平町の寒さも寒入りから急にその度を加へ市内各家庭の水道栓の水結破裂するもの續出、臺所は相當脅威を感じて居るが平町水道部へ去る八、九の兩日届出た水道栓の破裂は三十軒あり水結も毎日十軒を降らぬ有様で修理係が急しさに追はれて居る

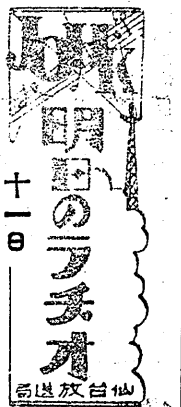
赤津氏の

町長再選

勿來町の政民

兩派圓滿裡に

勿來町は明十一日午前十時から町會を開き欠員中の町長選舉を執行するが政民兩



今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間 ラヂオアンビおうたすころくオアソビクラブ
- 後六、二六 農村經濟の成功談「我が村更生の歩み」溝部求治廣島
- 後七、三〇 講演「日本經濟の現状と將來」藤原銀次郎
- 後八、〇〇 歌曲 東北島田美恵
- 後八、二〇 連續講談「吉良の仁吉」終神田ろ山
- 後八、五〇 歌謡物語「道化師」夏川靜江他
- 後九、三〇 時報 ニュー

今明も明日も北西の風晴曇半す

明日の部

- 前七、三〇 朝の修養「聖徳太子の御生涯」高島米峰
- 前九、〇〇 衛生メモ
- 前一〇、三〇 趣味講座「能樂を畫く」松野奏風
- 後〇、〇五 映畫物語「街の入墨者」國井紫香
- 後二、〇〇 家庭講座「凍傷とその手當」佐谷有吉
- 後三、三〇 春場所大相撲

矢吹醫師

遂に逝く

平町古鍛冶町矢吹醫院院長矢吹大輔氏は永らく病氣靜養中であつたが遂に今日午前四時逝去された氏は夏井新村田目の出身平町刀圭界に重きを成し一方平町隔離病舎囑託醫として傳染病の防止に貢献した功績は甚大なるものがありその逝去を惜まれて居る享年六十一、尙葬儀は来る十二日午後一時より佛式により菩提院で行はれる

寄留者の

徴兵検査

卅一日迄に

願書を提出

平町に寄留する本年度適齡者の平町で受檢する者は本月卅一日迄に役場を経て縣へ願書を提出され度へと

現場臨檢

既報六日午前七時頃勿來町酒井字出藏大日本炭礦勿來坑の火藥庫の爆破を企て未

子の手を引き

老婆鐵道自殺

身許や原因が不明

川前と夏井の間で

九日午後五時半頃磐越東線上り旅客二〇列車が川前夏井間を進行中六十歳位の老婆が十二歳位の男の子の手を引へて列車に飛び込み老婆

井坂醫院

平町 田町 電話五九五番

看護婦急派

求めに應じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七

平看護婦會

平町南町 電話三〇七

平職業紹介所報告

- 回 人を求める方
- △表具見習 二十以下 尋卒 月十七圓位
- △雜役 二十三才 尋卒 給料面談
- △トラツク助手 二十前後 尋卒 日給六十錢
- △精米店員 二十才 尋卒 月五十六圓
- 回 職を求める方
- △大工 三十才 高卒
- △集金人 四十六才 高卒
- △事務員 二十四才 高卒
- △粕 二十七才 高卒
- △店員 二十九才 高卒

實況：兩國國技館中繼

後六、〇〇 子供の時間

「朝鮮の正月遊び風俗」京城府外往十里有志(京城)

後六、二五 農村經營の成功談「農道精神を語る」西村富三郎(長野)

後七、三〇 舞臺劇「槍踊」會我廻家五郎一座：新橋演舞場中繼

後八、三〇 日本民謡組曲 色香他

後九、〇〇 時事解説「軍縮會議の雲行と米國の國防豫算」林毅陸



(純上級上) 渡鶴 丸尾 至陽 (壽)

悟道軒圓玉(作) 丸尾 至陽(壽)

二〇 形見の拳銃

お花は革袋にありし金を見て

花「高木さん、わたしはこのお金を貰ふためにこゝまで出て来たんぢやアないです、且那の思召は嬉しいが、お金故に且那のお世話をしたわけではないの、それはね兄さんの借財を返すためにお金を貰つたこともあつたが、もう兄さんと別かれてしまへばお金は要りませんよ、この世の中には克明に稼いでゐて食べて行くことの出来ない人もありますよ、その人達はこの金を施したならば且那のおためにもなるでせう」

周「えらい、お聞きなされたか、お花さんは清い心を有つてゐますぞ」

ヒュースケンはお花のいふことを聞いてうなづき、何やら周蔵に申すと

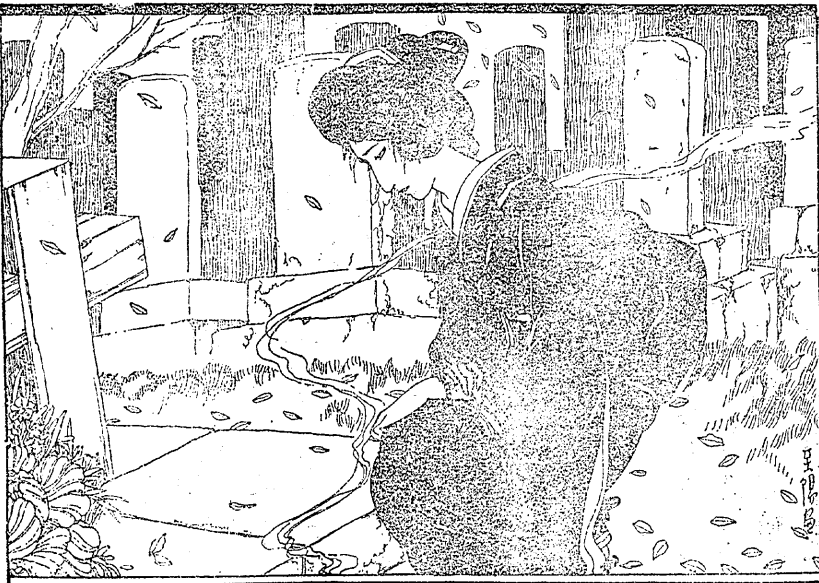
周「ハイ承知しました、お花さんかたみにこれをお前さんにやるさうだ」

出したはピストル、お花はそれを手にして見てゐた

花「この遺品はお貰ひ申して置ませう、且那、この鐵砲でお前さんを殺し

を射殺して恨みを晴らしませよ、何うぞ迷はずに天國とやらへ行つてくださいませ」

よ、死なないやうにして下さい。お前さんも苦勞人でありながらこゝで死ぬとは... と言つたが、いくら苦勞人なればとてこれは防ぐことは出来ない、ヒュースケンは太息を二度吐いたが、両手にて十字を切つて最後の祈りを捧げ、終に夜の明け方に瞑目いたしました



ました、その内に次第々々に呼吸も迫り手足には痙攣を起す、付き添ひの米國の醫師は呼吸をばかり周蔵に臨終だといふことを傳へた

よりの手向けになりました、それに居る人々もヒュースケンの死をかなしみました、時にヒュースケン二十九歳、萬延元年十二月六日の事でした。その遺骸は麻布笄町の光林寺に埋葬いたしました、この當日はお花

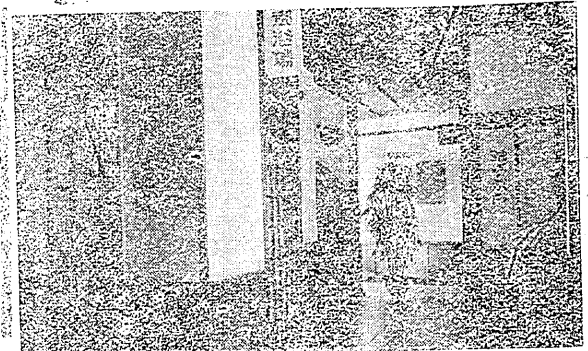
も見送りましたが、西洋人の多い中に日本の女が一人居るは目に立ちます、ヒュースケンは艶福家だといつて大分うらやんだ者もあつた、この墓は今以て光林寺にあります。さてお花はその當座日毎に光林寺のヒュースケンの墳墓に参詣する、これが評判になつてお花を見に来る者も多く、したがつてヒュースケンの墳墓に香華を手向ける者もある、ところでお花にはヒュースケンから譲られた金が千ドルある、その内五百ドルを貧民に施行し、残金を新大橋を左に見て中洲をつくりこゝに住まひ、上總は東金の生れでおかねといふ女を女中として置く、おかねは家内一切萬事仕末を付ける。

ヒュースケンの亡くなつた後は通譯の高木周蔵、これがお花の許へちよいゝ出かけては冗談をいふやうになつた。お花の美貌には高木も見惚れたものでもあらうか。

高久病院

院長 醫學士 高久忠
副院長 新潟醫學士 赤羽清
藥局長 藥劑師 佐竹菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科
平町田町 電話五二三番

年御宴會



◇サービスマン自動車
團體廿人以上にはお迎ひの自動車を差上げます。(北は平町、南は植田町まで)

毎度格別の御負担いたさ難有く御禮申上げます
愈々年末新年の御宴會季節と成りましたので忘年會新年宴會の御下命賜り度 團體様には徳用な下記弊館御宴會規定を精々御利用下され度御願申上げます

松印	3.50	御會席七品付(外果物御飯香物) 共一式
竹印	3.00	御會席六品付(外果物御飯香物) 共一式
梅印	2.50	御會席五品付(外果物御飯香物) 共一式

但十人以上ノコト 藝妓ハ五人様毎ニ一人二時間(松印ニ限リ半玉十人様ニ一人付) 御酒ハ御一人銘酒二本ツノコト

◇御申込は時節柄なるべく至急下記へ

お問合せは 電話(小名濱) 103番 通話料は弊館にて負担いたします

小瀧 鑛泉 瀧の湯旅館 電103番 割烹部

時代の要求

皆様の足?

尼子タクシーへも豆タクが入りました

御支關から支關へ 迅速簡便 是非御利用を

市内 三〇銭
市外 四割引

流線型セダン 大型貸切バス

宮行 直通は二丁目尼子自動車部より發車いたします

尼子自動車商會 電話六四〇番